

## 第4次八潮市男女共同参画プランの見直しに対する意見募集の実施結果と対応について

1. 意見募集期間  
令和2年12月15日から令和3年1月15日まで(32日間)
2. 意見提出者・件数  
提出者数1人  
意見件数7件
3. 意見と市の考え方  
反映区分  
A 意見を反映し、案を修正する(した)  
B 既に案で対応している  
C 実施の段階で参考とする  
D 意見を反映できなかった(しない)  
E その他

### パブリックコメントの意見と対応

意見番号	プラン該当箇所	意見内容	市の対応・考え方	反映区分
1	P 40 施策1 「政策決定分野における女性の参画」	「政治分野における男女共同参画の推進」には、具体的な施策に言及すべきであるため、人材育成のための女性模擬議会やハラスメント防止講座等の開催を提案する。	具体的な取り組みに「⑤政治分野における男女共同参画の推進」、内容に「女性が政治分野に参画しやすいよう、情報提供や研修の機会の提供に努めます。」を追加します。 なお、具体的な取り組み内容は計画の実施にあたっての参考とさせていただきます。	C
2		「政治分野における男女共同参画の推進」のためには、男性の育児・介護休暇取得も必要である。このため、市の男性職員の育児休暇取得率なども情報として記載したらどうか。	八潮市の状況に、市職員の男性の育児休暇取得率を掲載します。	A
3	P 42 施策6 「地域活動における男女共同参画の促進」	自治会や町内会、PTAなどの地域活動における男女共同参画の視点や女性の意見を取り入れるためには、組織・団体の長となる女性リーダーを増やすよう取り組む必要がある。このため、女性の長を選出した団体には補助金を出す等の施策を講じたらどうか。	町会自治会やPTAは、それぞれ主体的に運営されており、実情に応じた活動がされています。 また、実際の活動では、多くの女性が関わり様々な役割を担っています。 こうしたことから女性の長を選出した団体のみに補助金を交付することは考えておりませんが、女性の登用について啓発していきたいと考えています。	C
4	P 71 施策31 「高齢者・障がいのある人・外国人等が安心して暮らすための施設・環境整備の促進」	新規施策「性の多様性を尊重する社会の推進」における「LGBT等」の表現については、多様化するセクシュアリティに対する近年の議論を踏まえて「LGBTQ」または「LGBTQIA+」に変更したらどうか。	性的少数者を示す用語には、ご指摘の「LGBTQ」や「LGBTQIA+」の他、「LGBTQ+」「LGBTQs」などがあり、セクシュアリティの多様化が認知されつつあります。現在はまだ過渡期にあり、表現が統一されていないことから、現行プランどおり「LGBT等」を使用します。	D
5		「女性委員の割合」を40%から50%とすべきではないか。	男女共同参画の趣旨からも男女同数を最終目標とはするものの、令和2年4月1日の実績が34.9%であることを鑑み、まずは、現行の目標値40%を達成できるよう考えていることから目標値の変更はいたしません。	C
6	P 74 数値目標一覧 基本目標1「政策決定分野における女性の参画」	「すべての審議会等への女性委員選任の割合」を、「女性委員2人以上の選任割合」にすべきではないか。	令和2年4月1日の女性委員の選任割合が86.4%であることを鑑み、まずは現行の目標であるすべての審議会等で女性が選任されるよう取り組むため、目標値の変更はいたしません。	D
7		「女性管理職の割合」を30%から40%としたらどうか。	令和2年4月1日の女性管理職割合は、18.8%であることを鑑み、まずは、現行の目標値30%を達成できるよう考えていることから目標値の変更はいたしません。	D